

小学校教職員各位

吹田市学校保健会

会長 四宮眞男

吹田市歯科医師会

会長 上橋芳雄

給食後の歯みがき普及のお願い 平成 15 年度より小学校へ《歯ブラシ保管庫》の設置開始

日頃より学校歯科保健に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

吹田市では 10 年前 90%前後のむし歯の罹患率であったものが、現在約 60%近くに低下しています。このような明らかな改善がみられるのは、教職員の皆様の学校歯科保健への御協力の賜物であると我々学校歯科医は感謝いたしております。

吹田市歯科医師会ではここ数年の間、児童のさらなるむし歯の減少の為に、給食後の歯みがき活動をすすめ、学校歯科保健の目標としてきました。

“ むし歯と歯周病は典型的な生活習慣病であり、食後の歯みがきの習慣によって罹患率を減少できる ”

つまり、給食後も歯みがきをすることで、児童たちのむし歯や歯肉炎を現状よりも減らすことができるのです。

平成 15 年度より 歯ブラシ保管庫の設置が開始されました。平成 16 年度には 3、4 年生、平成 17 年度には 5、6 年生と、順次、歯ブラシ保管庫が設置され、給食後の歯みがきが大変やりやすい環境が整いつつあります。歯ブラシ保管庫の設置により、昼食後の歯みがきが毎日の生活習慣として、自然に定着していった欲しいものです。せっかくの設備も先生方の 給食後の歯みがき指導なしには機能いたしません。

今後も給食後の歯みがき指導をよろしくお願い申し上げます。